



2019年7月13日 ~ 2019年7月19日

2019年7月23日

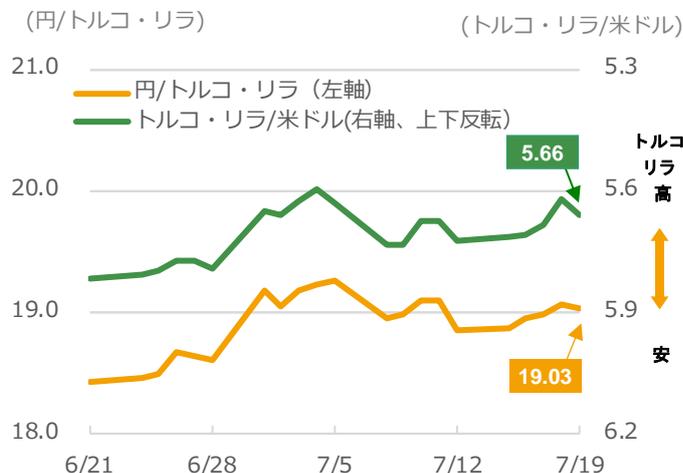
先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は対米ドル・対円ともに上昇しました。トルコの2年国債金利は低下しました。

先週は、トルコのロシア製のミサイル防衛システム導入について、トランプ米大統領が記者会見で「制裁はない」と言った後に「(制裁を)考えている」と言うなど、歯切れが悪い発言が報道されたことにより、トルコ・リラが上下した局面もありましたが、一週間を通してみると小動きにとどまり、前週末比では対米ドル・対円ともに上昇しました。国債金利は利下げを織り込んで金利低下しました。

トルコ・リラ 為替推移

(2019年6月21日~2019年7月19日)



*四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

今週の見通し

今週はトルコ中央銀行の金融政策理事会が予定されています。ウイサル新総裁の下、政策金利の1週間レポ・レートが引き下げられることが予想されています。トルコのインフレ率が徐々に鈍化し、当局の各種政策によって投資家が積極的にトルコ・リラを売り難い環境にあることから、利下げ余地が拡大したと考えられます。ただし、市場の利下げ幅の予想は分かれており、今週のトルコ・リラは、トルコ中央銀行の利下げ幅および今後の金融政策への思惑で揺れ動く展開になる可能性があると考えています。

トルコ 金利推移

(2019年6月21日~2019年7月19日)



(出所) Bloomberg等より大和投資信託作成

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和投資信託が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。